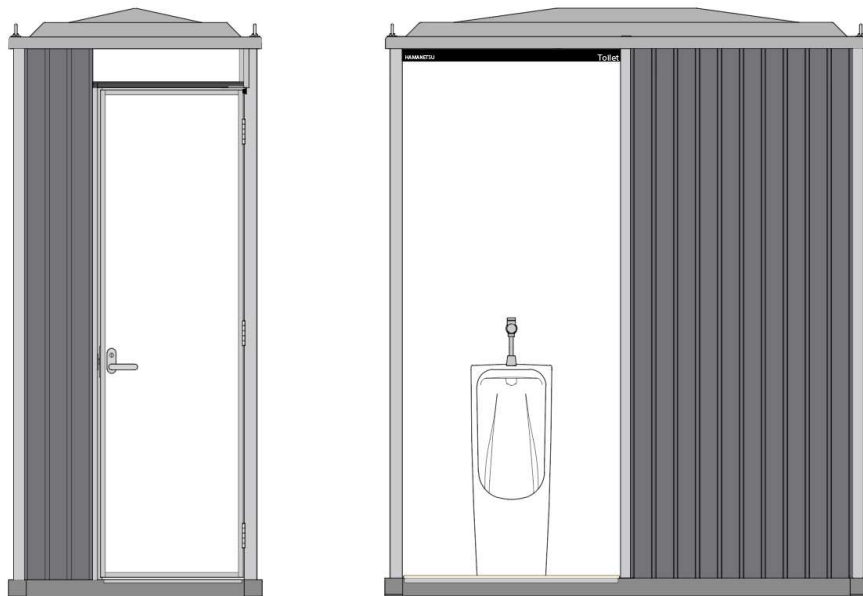


エポックトイレ

# EPOCH

## 設置補完資料



# Hamanetsu

## 目次

1.基礎・配管工事.....	2
I .配管接続.....	3
2.搬入・吊り上げ.....	4
3.アンカー工事・便器据付け.....	6
4.給水・排水管接続.....	8
5.電気工事.....	10
6.凍結防止対策.....	11

## 基礎・配管工事



### ①基礎・配管施工

「参考基礎図」に準じて施工してください。但し、「参考基礎図」は、標準施工図となっているため、現場の状況に合わせて施工してください。

コンクリート打設時にアンカーボルトを施工する場合は、配管との位置を正確に測り出してください。

※商品にアンカーボルトは付属されておりませんので、お客様にてご用意をお願いいたします。



### ②衛生器具類(便器・ロータンク・便座等)について

便器は本体室内に梱包された状態で納品いたします。破損等の原因となりますので、設置前に安全な場所へ移動、保管してください。



### ③床排水について

床排水はワントラップとなっています。設置時の穴位置確認のため、設置前に外しておいてください。

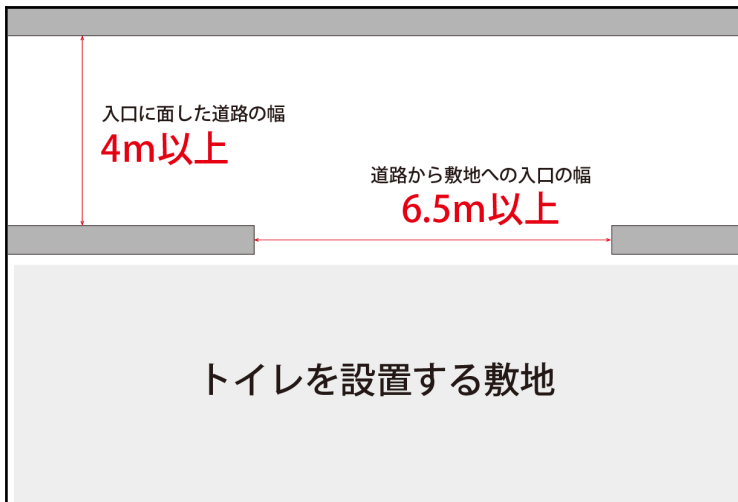


## 配管接続

<p>床排水</p> <p>ワントラップ</p> <p>FL</p> <p>11.75 mm</p> <p>83mm</p> <p>VU75</p> <p>基礎</p>	<p>④床排水</p> <p>床排水の側溝排水が不可能な場合、臭気対策としてトラップなどを設けて污水配管に接続してください。</p>
<p>洋式</p> <p>125mm</p> <p>114mm</p> <p>FL</p> <p>VU100</p> <p>箱抜き</p> <p>基礎</p>	<p>⑤洋式排水</p> <p>洋式配管：VU100</p> <p>配管が合わなかった場合に備えて、<b>箱抜き</b>の施工をお願いいたします。</p> <p>※VU75の接続も可能です。基礎図の配管芯に合わせた施工をお願いいたします。</p> <p>※簡易水洗タイプはVU100のみ接続可能</p>
<p>小便</p> <p>80mm</p> <p>60mm</p> <p>FL</p> <p>VU50</p> <p>箱抜き</p> <p>基礎</p>	<p>⑥小便排水</p> <p>小便配管：VU50</p> <p>配管が合わなかった場合に備えて、<b>箱抜き</b>の施工をお願いいたします。</p> <p>※水洗タイプと簡易水洗タイプは配管の高さが異なります</p>
<p>手洗い</p> <p>給水口 (R<math>\frac{1}{2}</math>)</p> <p>排水口 (φ32)</p>	<p>⑦手洗い給水・排水</p> <p>手洗器は<b>壁からの給排水</b>となりますので手洗器の排水管は室外での立上げをお願いいたします。</p> <p>給水口：R1/2</p> <p>排水口：φ32</p>



# 搬入・吊り上げ



## ⑧トイレユニット搬入経路

搬入路の【道幅は4m以上※カーブはそれ以上】【高さは5m以上】が必要です。

搬入経路に電線や木の枝が張り出している場合、お届けができない場合がございますので、**必ず搬入経路の確認をお願いいたします。**



## ⑨納品場所の高さ

**納品場所の高さが5m以上**あるか確認をお願いいたします。それ以下の高さですとクレーン車で荷下ろしができない場合がございます。

また当日は納品の立会、及び荷下ろし場所への誘導と指示をお願いいたします。



## ⑩吊り具

トイレユニットの吊り上げは、屋根に取り付けてある吊り具を使用し、**必ず4点吊り**にてお願いいたします。



## ⑪吊り上げ時の注意事項

小型移動式クレーン等で吊り上げてください。ユニック車にて設置する場合は、**設置個所に横付け・アウトリガーの展開可能、且つユニック操作が可能な場所**にてお願いいたします。

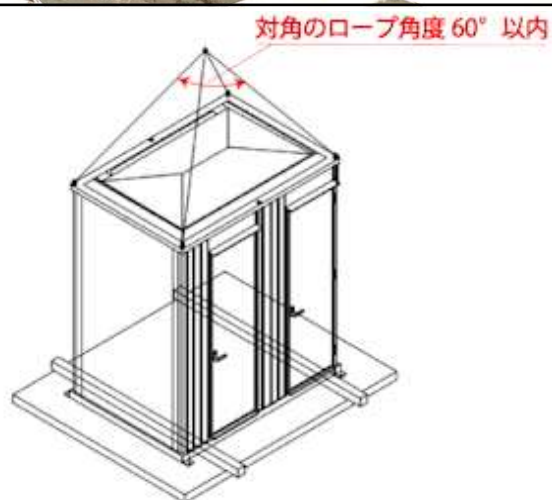
## 搬入・吊り上げ



### ⑫設置時のサポートについて

設置をする際には、トイレユニットの両サイドが振れないように、**2名以上**でサポートしてください。

また設置前に製品の内観、外観に傷の有無や設備に不具合がないか確認してください。



### 注意事項

・ワイヤーロープを準備する際に、使用されるロープに異常がないか確認をお願いいたします。

・吊り上げ時のロープ角度にご注意ください。無理なロープ角度で吊り上げた場合、躯体が歪む恐れがあります。

・吊り上げ時には介錯ロープ等でユニットの揺れを防ぐようお願いいたします。

※吊り上げ、玉掛け作業は、必ず有資格者が行ってください。



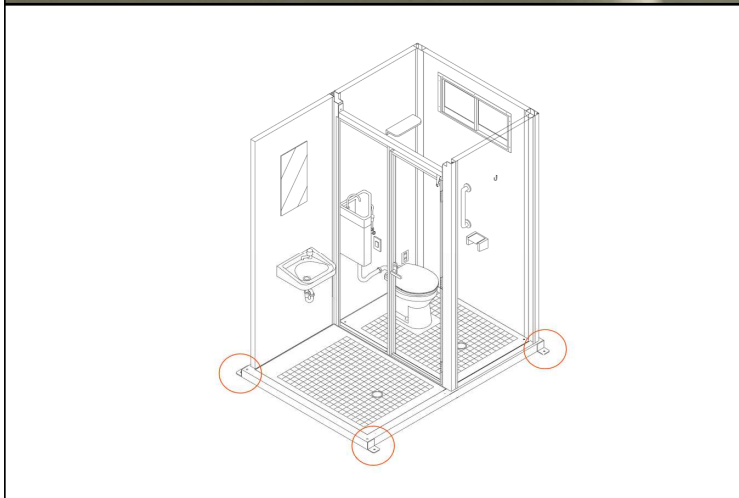


## アンカー工事・便器据付けについて



### ⑬配管の確認

設置後各室の配管を確認してください。



### ⑭アンカーの施工

穴径15mm

アンカー位置は本体の前後4箇所です。

M10のアンカーにてアンカーボルトを後施工する場合は、ケミカルアンカーを使用してください。

アンカーが所定の穴に入っていることを確認したら、位置関係を微調整し、M10ワッシャーを被せて、M10ナットで固定してください。

固定後、あらためて本体に傷や異常がないか確認してください。

※商品にアンカーボルトは付属されておりませんので、お客様にてご用意をお願いいたします。

※アンカーブラケットと基礎に隙間がある場合、無理に締め付けずスペーサー等を使用するようにしてください。

無理に固定した結果、本体が変形する恐れがあります。



# アンカー工事・便器据付けについて



## ⑮便器の据付け

便器の配管を接続し、便器を据付けてください。  
据付けの際は、各便器の施工説明書をご参照ください。

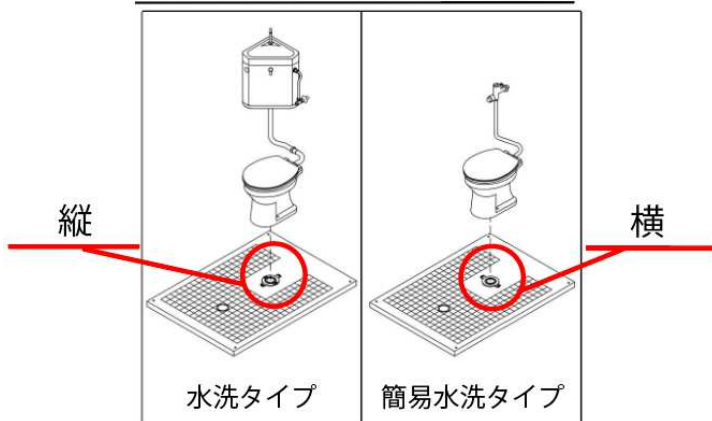


## 注意事項

洋式便器の床フランジは水洗タイプと簡易水洗タイプで取付向きが変わります。

※画像は水洗タイプの洋式便器

エポックトイレ洋式便器床フランジ取付向き





## 給水・排水管接続



### ⑩給水・排水管の接続

給水は**トイレユニット後面**の給水口に、図面のねじ規格に従って給水・排水管を接続してください。



洋式給水: R1/2 おねじ

※簡易水洗タイプの場合  
洋式給水: PJ1/2 おねじ



小便給水: PJ1/2 おねじ

## 給水・排水管接続



手洗器給水: R1/2 おねじ

手洗器排水:  $\phi 32$



### 注意事項

手洗器排水口とビニール排水パイプとの接続にはソケットなどの継手が必要となります。

## 電気工事



### ⑰室内照明について

- ・室内の照明はLED照明が標準装備となっています。
- ・天井裏で結線していますので、本体裏の防雨入線カバーより電源を供給してください。

※電気工事は電気工事士が行ってください

カバー無



### ⑱電気配線

- ・室内照明の電源は、入線口からVVF1.6mm×2心が出ていますので、AC100Vを供給してください。



- ・洋室コンセントは、屋外側後面のBOXから1.6mmもしくは2.0mmの単線にてAC100Vを供給してください。その際、アースは確実に接続してください。

## 凍結防止対策



### ⑱凍結防止対策

凍結の恐れがある地域の場合は、現地にて必要に応じて凍結防止策を施してください。



### ⑳犬走り・完成

現場に応じて犬走りの施工をお願いいたします。

完成後、製品の内観、外観、室内設備の確認を行ってください。

### ※最後に

画像の一部は標準仕様ではないものも含まれております。

実際の施工では仕様に応じた施工を行っていただきますようお願いいたします。